

船舶事故調査報告書

平成21年9月10日

運輸安全委員会（海事専門部会）議決

委員長 後藤昇弘

委員 楠木行雄

委員 横山鐵男（部会長）

委員 山本哲也

委員 根本美奈

事故種類	乗組員死亡
発生日時	不明（平成20年10月20日 05時10分ごろ船体が発見された。）
発生場所	不明（福島県相馬市相馬港松川浦南防波堤の東側付近（概位 北緯37°50.0′ 東経140°58.6′）で船体が発見された。）
事故調査の経過	平成20年10月20日、本事故の調査を担当する主管調査官（仙台事務所）ほか2人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者としての船長からの意見聴取は、本人が本事故で死亡したため行わなかった。
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等 L×B×D、船質 機関、出力、進水等	漁船 ^{ほうりょう} 宝漁丸、5.86トン FS2-2791（漁船登録番号）、個人所有 11.95m (Lr) × 2.68m × 0.84m、FRP ディーゼル機関、280.96kW、昭和56年6月
乗組員等に関する情報	船長 男性 67歳 一級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士 免許登録日 昭和50年9月12日 免許証交付日 平成16年8月13日 (平成21年8月22日まで有効)
死傷者等	死亡1人（船長）
損傷	なし
事故の経過	本船は、不要魚介類の海上投棄の目的で、平成20年10月20日03時50分ごろ、船長1人が乗船し、相馬市松川浦漁港を発したが、05時10分ごろ相馬港松川浦南防波堤東側において、主機が運転状態のまま無人となって乗り揚げているところを発見された。同月26日松川浦漁港東方沖で船長が遺体で発見され、死因は溺水による窒息死と検案された。
気象・海象	気象：04時00分 天気 曇り、風向 北北西、風力 2 05時00分 天気 曇り、風向 北北西、風力 2 11時00分（搜索時） 天気 晴れ、風向 北北西、風力 5 海象：11時00分（搜索時） 東方からのうねり 波高 2～4m
その他の事項	船長は、ふだんから救命胴衣を着用せず、未着用の状態で発見された。

分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事実の解析	不明 なし 不明 死因は溺水による窒息であった。 船長が溺水したのは、ふだんから救命胴衣を着用せず、また、未着用の状態で発見されたことから、救命胴衣を着用せずに落水したことにより発生した可能性があると考えられる。 船長が落水した状況については、明らかにすることができなかった。
原因	本事故は、夜間、松川浦漁港東方沖において、本船に1人で乗り組んでいた船長が救命胴衣を着用せずに落水したため、発生した可能性があると考えられる。	